

環境活動レポート

2011年度



富士スバル 株式会社



FUJISUBARU

発行日：2012年7月24日

【1】会社概要

(1) 事業者名

富士スバル 株式会社

(2) 所在地 〒371-0023

群馬県前橋市本町2-11-2

(3) 代表者氏名

代表取締役社長 齋藤 熙

(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 取締役総務部長 松野 隆宏
 事務局長 総務部副部長 吉田 俊明
 担当者 総務部スタッフ、サービス・部品部スタッフ
 連絡先 電話 027-221-8111 FAX027-223-2307
 URL <http://www.fujisubaru.co.jp>

(5) 事業の規模

	2011年度	2010年度	2009年度
・売上高 単位:百万円	19,601	19,049	20,209
・新車販売台数 単位:台	8,526	7,562	8,196
・中古車販売台数 単位:台	5,080	5,155	4,833
・従業員数(派遣・パート等含む) 単位:人	382	395	418
・店舗数	新車店舗17、中古車店舗3、泉沢事業場、本社		

【2】対象範囲

(1) 認証・登録範囲

認証・登録番号 0005653

自動車の販売及び整備、保険代理店業務

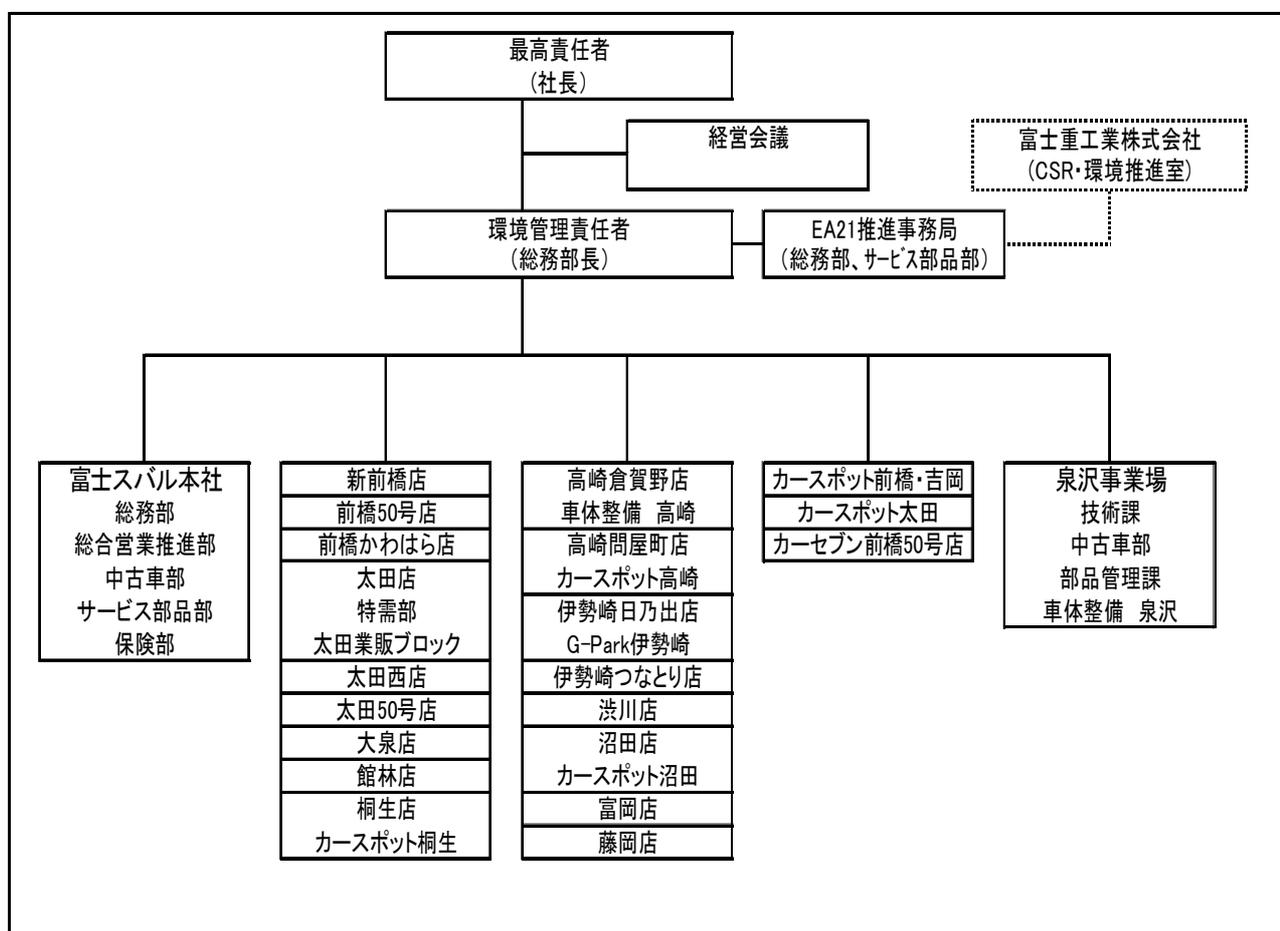


エコアクション21
認証・登録番号0005653

(2) レポートの対象期間

このレポートの対象期間は2011年4月より2012年3月末としています。

(3) EA21推進組織図



(4) 事業所一覧・組織区分

事業所名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	面積(m ²)		工場 資格	組織区分
					土地	建物		
1 富士スバル本社 総務部 総合営業推進部 中古車部 サービス部 保険部	371-0023	群馬県前橋市本町2丁目11-2 (3F)	027-221-8111	027-223-2307		615.5	-	A
2 新前橋店	371-0844	群馬県前橋市古市町218	027-251-3311	027-251-3314	4438.4	1412.0	認証	C
3 前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1丁目5-22	027-224-5184	027-224-5424	3312.0	1012.5	認証	C
4 前橋かわはら店	371-0046	群馬県前橋市川原町西原776-1	027-233-1151	027-233-1186	3688.0	1393.7	認証	C
5 太田店 太田業販ブロック 特需部	373-0817	群馬県太田市飯塚町1620-1	0276-45-3986 0276-49-8100 0276-47-0001	0276-46-4760 0276-31-5074 0276-47-0010	8757.2	2460.3 - 144.6	認証 - -	C B B
6 太田西店	373-0847	群馬県太田市西新町44-4	0276-31-7001	0276-31-5074	2778.0	595.0	認証	C
7 太田50号店	373-0015	群馬県太田市東新町368-2	0276-37-3222	0276-37-3225	7923.0	1005.0	認証	C
8 大泉店	370-0517	群馬県邑楽郡大泉町西小泉5-2-16	0276-62-4521	0276-62-4524	3243.5	824.0	認証	C
9 館林店	374-0016	群馬県館林市松原3丁目14-8	0276-75-1441	0276-75-1451	2608.0	729.0	認証	C
10 桐生店 カースポット桐生	376-0013	群馬県桐生市広沢町1丁目2512	0277-52-0175 0277-54-6828	0277-52-0223 0277-54-8503	5920.5	1620.3 74.7	認証 -	C B
11 高崎倉賀野店 車体整備 高崎	370-1201	群馬県高崎市倉賀野町418	027-346-1361 027-347-5015	027-346-1364 027-347-1056	4743.8	1343.2 579.7	認証 -	C D
12 高崎問屋町店 カースポット高崎	370-0073	群馬県高崎市緑町4丁目5-3	027-361-2301 027-363-1300	027-361-2304 027-363-4724	4236.7 380.0	732.8 94.7	認証 -	C B
13 伊勢崎日乃出店 G-PARK伊勢崎	372-0022	群馬県伊勢崎市日乃出町481-1	0270-24-3422 0270-40-6363	0270-24-3425 0270-40-6177	9544.0 180.0	888.5 180.0	認証 -	C B
14 伊勢崎つなとり店	372-0817	群馬県伊勢崎市連取本町9-2	0270-26-5445	0270-26-5448	3020.0	961.3	認証	C
15 渋川店	377-0004	群馬県渋川市半田3176	0279-22-3251	0279-22-3347	4814.0	637.5	認証	C
16 沼田店 カースポット沼田店	378-0031	群馬県沼田市薄根町3689-4	0278-24-1133 0278-60-0909	0278-22-3898 0278-60-0910	3270.1	740.0 214.5	認証 -	C B
17 富岡店	370-2315	群馬県富岡市曾木105	0274-62-3535	0274-63-6768	2676.0	821.0	認証	C
18 藤岡店	375-0017	群馬県藤岡市篠塚72-1	0274-22-4198	0274-23-3716	4082.1	1045.2	認証	C
19 カースポット前橋・吉岡	370-3602	群馬県北群馬郡吉岡町大久保1361-2	0279-55-6978	0279-55-6979	2675.5	153.2	-	B
20 カースポット太田	373-0852	群馬県太田市新井町532-3	0276-45-3933	0276-47-0058	2942.0	81.8	-	B
21 カーセブン前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1-5-1	027-260-9777	027-243-6006	1009.8	150.0	-	B
22 泉沢事業場 技術課 中古車部 部品管理課 車体整備 泉沢	379-2101	群馬県前橋市泉沢町1156	027-268-2333 027-230-3910 027-268-0403 027-268-0418	027-280-7170 027-280-7170 027-268-3327 027-230-3049	9434.0	594.0 - 1485.9 561.4	- - - -	A - A D

工場の資格で、指定は指定整備工場、認証は認証工場を示す

組織区分の意味

A=オフィス業務(事務所業務)

B=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)

C=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務

D=オフィス業務+整備業務+钣金塗装

【3】環境方針

すべてはお客様のために

AUTOFORMATION

環境方針

(2010年1月制定)

《基本理念》

富士スバル株式会社は、豊かな自然環境に恵まれた群馬県に生きる企業として、「地域社会に、豊かさや潤いを創造する」という企業理念の基、事業活動と環境保全の調和を目指し、良き企業市民として、わたしたちにふさわしい社会貢献活動と環境保全活動を積極的に推進します。

《基本方針》

この基本理念を基に、お客様に心から満足いただける商品・サービスの提供、人づくり、店づくりを通じて、豊かで潤いのある暮らしと環境保全の両立を目指し、持続可能な社会づくりに寄与します。

1. 環境マネジメントシステムにより、汚染の予防に取り組むとともに、環境負荷を少なくしながら、より大きな価値を生み出せるような仕事の仕組みをつくり、環境効率を向上させます。
またこの活動は定期的に見直しを行い、継続的改善を進めます。

- ①環境に配慮した商品・サービスの提供に取り組みます。
- ②省エネルギー・省資源を推進します。
- ③リデュース・リユース・リサイクルを推進し、廃棄物を削減します。また排出するものについては、適正処理を行います。
- ④地球温暖化防止のために、CO2の排出量を削減します。
- ⑤グリーン購入を推進し、環境負荷の少ないものを購入、使用するよう努めます。
- ⑥水の効率的利用を促進し、適正な排水を行います。
- ⑦有害性の恐れのある化学物質の削減と適正管理を行います。

2. 関連する法規制・地域協定・業界規範を遵守するとともに、目的・目標を定めて自主的な活動に取り組めます。

3. この方針は当社のために働くすべての人に周知するとともに、社員の職階・職種に応じた教育を行い、ひとりひとりが自らの果たすべき役割を自覚して行動します。

4. この方針は広く公開します。

富士スバル株式会社
代表取締役 社長

斎藤 隆

 富士スバル株式会社

FUJISUBARU

【4】環境目標

当社は「環境への負荷の自己チェック」及び「環境への取組の自己チェック」を行い、環境負荷の大きい項目について、その数量の把握をし、削減に取り組む。

(1) 環境負荷の状況 *全社合計

項目	単位	2010年(基準年度)	
電気使用量	kWh	2,529,565	
燃料	ガソリン	L	415,096
	軽油	L	21,016
	灯油	L	10,398
	LPG	m3	35,457
	都市ガス	m3	61,221
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,433,679	
水使用量	m3	20,297	
産業廃棄物	t	※1 85.4	
一般廃棄物	t	51.1	
廃棄物合計	t	136.5	

※年度とは、4月1日～3月31日までの1年間のことをいう。

例) 2011年度・・・2011年4月1日～2012年3月31日

※2010年(基準年度)には、カーセブン前橋50号店の2011年2月～3月分(2ヶ月)が含まれる。

(2) 環境目標 *全社合計

項目	単位	2011年度	2012年度	2013年度	
電気使用量 (削減率)	kWh	2,529,866 1%	2,504,315 2%	2,478,764 3%	
燃料	ガソリン	L	415,578	411,381	407,184
	軽油	L	20,806	20,596	20,386
	灯油	L	10,294	10,190	10,086
	LPG	m3	35,103	34,748	34,394
	都市ガス	m3	60,609	59,997	59,384
(削減率)		1%	2%	3%	
二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-CO2	2,409,342 1%	2,385,005 2%	2,360,669 3%	
水使用量 (削減率)	m3	20,450 1%	20,009 2%	19,805 3%	
産業廃棄物 (削減率)	t	84.6 1%	83.7 2%	82.9 3%	
一般廃棄物 (削減率)	t	51.5 1%	50.9 2%	50.4 3%	
廃棄物合計 (削減率)	t	136.0 1%	134.7 2%	133.3 3%	
コピー用紙使用量 (削減率)	kg	10,358 1%	10,294 2%	10,188 3%	
エコカー販売台数 (増加率)	台	5,150 1%	5,202 2%	5,255 3%	

※1 廃油とタイヤおよびバッテリーは有価にて処理をしている為、焼却処理とは見なさないと考え、産業廃棄物排出量及び二酸化炭素排出量の算定・削減目標に含めない。(汚泥、廃クーラント、廃プラ、金属くず)

※2 目標値には、カーセブン前橋50号店の2010年度実績値を6倍したものを含む。

【5】主要な環境活動計画の内容

(1) 数値目標を達成するための取組

- ① 電気使用量削減
 - ・昼食時の工場照明を消灯する。
 - ・冷暖房の室温管理(空調機器の設定温度は冷房時28℃暖房時を20℃を目標に管理)
- ② 燃料使用量削減
 - ・社用車はエコモードにする。
 - ・エコ運転の推進(エコドライブ5ヶ条の励行)。
 - ・社用車を運転をする際はルートを確認し効率よく移動するように心がける。
- ③ 水道水の使用量削減
 - ・節水の掲示をする。
 - ・定期的に量水器のチェックをする。
- ④ 一般廃棄物の排出量把握
 - ・全拠点にて一般廃棄物排出量を把握する。
 - ・分別する。
- ⑤ エコカーへの代替促進
 - ・商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。
 - ・自動車環境性能を表示し、お客様への啓蒙を促進する。
- ⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減
 - ・コピー削減および裏紙再使用。
 - ・印刷する場合は集約機能を使用。
- ⑦ 全拠点オンラインの集計システムを導入し使用量や廃棄物の排出量を報告
集計する事で、使用エネルギーや廃棄物排出量の監視精度を向上させた。

【6】環境活動の実績

(1) 数値実績

※達成:○ 未達成:×

項目	単位	2010年度	2010年度	2011年度				評価	
		(基準年度)	実績	削減目標	年間目標	実績	削減率		
電気使用量	kWh	2,529,565	2,529,565	1%	2,529,866	1,761,338	30.4%	○	
燃料	ガソリン	L	415,096	415,096	1%	415,578	393,186	5.4%	○
	軽油	L	21,016	21,016	1%	20,806	20,084	3.5%	○
	灯油	L	10,398	10,398	1%	10,294	11,572	-12.4%	×
	LPG	m3	35,457	35,457	1%	35,102	19,863	43.4%	○
	都市ガス	m3	61,221	61,221	1%	60,609	50,994	15.9%	○
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,433,679	2,433,679	1%	2,409,342	1,827,320	24.2%	○	
水使用量	m3	20,297	20,297	1%	20,213	20,450	-1.2%	×	
産業廃棄物	t	85.4	85.4	—	—	93.0	—	—	
一般廃棄物	t	51.1	51.1	1%	50.6	43.6	13.8%	○	
廃棄物合計	t	136.5	136.5	—	—	136.6	—	—	
コピー用紙使用量	kg	10,404	10,404	1%	10,400	10,358	0.4%	○	
項目	単位	2010年度	2010年度	2011年度				評価	
		(基準年度)	実績	増加目標	年間目標	実績	増加率		
エコカー販売台数	台	5,100	5,100	1%	5,150	5,070	-1.6%	×	

※エチレングリコールは産業廃棄物の内数とし、LLC内含有量が48%の為、排出量の1/2と算出。

※二酸化炭素換算にあたり電力の算定係数は環境省「事業者からの温室効果ガス排出量 算定方法ガイドライン」(平成15年7月)の一般電気事業者(9電力会社及び沖縄電力)の0.378kg-CO2/kWhを使用した。

【7】環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

(1) 数値目標を達成するための取組結果

① 電気使用量削減

- ・昼食時には工場の照明を消灯するなど節電を実施した。
- ・冷暖房の室温管理(ショールームと事務所を別々に管理)を実施した。
- ・空調機の設定温度を冷房時28℃、暖房時20℃を目標とし管理した。

◎結果:達成

② 燃料使用量削減

- ・これまで通り社用車(試乗車、サービス代車含む)はエコモードに設定している。
- ・セールスマン毎の燃費計測。
- ・整備入庫台数増加に伴い、スチーム洗車が増した為、灯油の使用量が増加。

○結果:達成 (灯油のみ未達成)

③ 水道水の使用量削減

- ・節水の掲示や車検時の下回り洗車を効率的に洗車するなどの取組みを行ったが、販売台数、整備入庫台数が増した為、洗車回数が増加し水使用量が削減できなかった。

×結果:未達成

④ 産業廃棄物

- ・钣金作業の増加に伴い、金属くず排出量が増加。

⑤ 一般廃棄物の削減

- ・分別を徹底した。

○結果:達成

⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減

- ・裏紙を積極的に活用し、使用量の削減に繋がった。

○結果:達成

⑦ エコカーへの代替促進

- ・震災の影響によりエコカーの登録が遅れた為

×結果:未達成

(2) 環境活動の取組結果

- ① 環境活動については、11項目中8項目において目標を達成した。

(3) 次年度の取組内容

① 電気使用量削減

冷房の室温管理、照明のこまめな消灯

② 燃料使用量削減

エコドライブ5か条の励行、代車の台数を管理する(削減)

③ 水道水の使用量削減

門型洗車機の購入時は節水タイプを購入、スチーム洗車時は効率よく洗車する

④ 一般廃棄物の削減

分別の徹底

⑤ エコカーへの代替促進

商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。

⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減

コピー削減および裏紙再使用。

※①～⑥項目について目標達成した項目については、2012年度も継続して推進します。

未達成の項目については、削減できるよう取組み内容を確認していきます。

【8】環境関連法規の遵守状況と違反、訴訟等の有無

(1) 適用となる主な環境関連法規

主な適用法規	要求事項	遵守評価
水質汚濁防止法	特定施設の届出(自動車自動洗浄装置等)	○
下水道法	排水施設の設置義務 特定施設の届出	○
浄化槽法	11条検査の結果、記録	○
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理 廃棄物処理業者との委託契約 廃棄物の表示、保管管理 マニフェストの集計、報告	○
消防法	少量危険物貯蔵所の届出	○
化管法(PRTR法)	特定化学物質の排出量異動量の把握と記録、 基準値以上の取扱量の場合に行政に報告	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理	○
群馬県化学物質環境安全管理指針	化学物質(エチレングリコール)の適正管理、処理	○
群馬県地球温暖化防止条例	温室効果ガスの排出抑制 新車販売時に自動車環境性能の表示、説明義務 駐車場にアイドリングストップの励行を掲示	○

(2) 違反、訴訟等

平成24年5月10日に実施した環境関連法規制遵守評価の結果、
遵守していることが確認できました。
また、環境関連の苦情、訴訟などはありませんでした。

【9】代表者による全体評価と見直しの結果

昨年の震災以降15%節電計画等で意識が高まり、電気の使用量は目標に対し大きな結果を残すことが出来ました。しかし販売台数や整備台数の増加に伴い、スチーム洗車の回数も増え目標に対し水使用量・灯油使用量が削減出来ませんでした。
その他の項目については達成をしたので引き続き目標達成できるよう取組み内容を確認していきます。

各拠点を巡回し、産業廃棄物の保管状況や法令に対し抵触しないことを確認しました。問題があった拠点については、少量危険物貯蔵庫や産業廃棄物保管場所を環境法令を遵守するよう改修工事を進めております。

EMS等活動体制に特に大きな問題はないが、引き続き環境法令については遵守するよういたします。
また、社用車の効率的運行やエコドライブ5か条の励行等を推進して、ガソリン使用量を削減いたします。

EA21の活動を、会社のみではなく自宅においても心掛け、地域への環境保全に活かせるように社員へ指示いたしました。

平成24年6月1日

【10】地域貢献としての活動

■ 会社としての地域貢献の取組み

- ・富士スバルコンプライアンス宣言制定および唱和
- ・環境美化活動として全拠点にて月1回店舗周辺道路を清掃
- ・本社は更に週1回近隣歩道橋を清掃(H2建設省、H17国土交通省より表彰)
- ・自治体への車両寄贈(累計で163台:H24.4)、県イベントへの長期無償車両貸与(累計202台)
- ・親と子の工場見学教室(33回:H24現在)
- ・地域スポーツ振興(ザスパ草津へ車両無償貸与3台。毎年小学生バスケットボール大会主催。バスケ部設置による県バスケ育成下支え『毎年国体へ選手派遣』)
- ・交通違反、交通事故撲滅運動(S61より25年間SDカード取得、平均84%取得率)
- ・エコアクション21全店取得(H22.6)
- ・日乃出店の蓄熱システム導入により、省エネの観点からぐんま蓄熱推進協議会より表彰
- ・地元群馬テレビにて「レッツゴーカースポット」(毎週土曜日1時間+再放送)を放送し、顧客参加型の番組としている(群馬TV長寿番組)
- ・環境指向型事業者 桐生店・前橋50号店(局長表彰受賞) 渋川店・高崎問屋町店(支局長表彰受賞)
- ・ペットボトルキャップをエコキャップとして持ち込み、3,720個でCO2で30kg削減の効果がありかつポリオワクチン4.6人購入分になった。(累計8,960個収集)

■ 社員としての取組み

- ・愛の募金(上毛新聞・群馬TV)として毎年2回賞与支給時に全社員が募金(36年連続延べ1億円超)
- ・献血運動の積極参加
- ・商工会議所主催、販売士3級・2級資格取得(全社員中約40%取得)
(H19.5:販売士制度表彰受賞)
- ・5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の実践